

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

|    |                    |
|----|--------------------|
| 所在 | 東京都千代田区岩本町 2-10-12 |
| 園名 | 岩本町ちとせ保育園 2歳児      |

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

- ・ 楽器に興味を持ち鳴らすことを楽しむ
- ・ 様々な音に触れ、音の違いに気付く

<テーマの設定理由>

楽器遊びが好きでよく遊んでいる。  
様々な楽器に触れる中で音の違いに気付いたり、演奏の仕方や鳴らし方が違うことに  
気づき、楽しんで遊ぶ。  
生活の中で、様々な音があることに気づき、音の違いを楽しむ。

### 2. 活動スケジュール

- 5月【楽器を自由に鳴らす】
- 6月【様々な楽器の音を楽しむ】
- 7月【様々な楽器に触れながら音の違いを楽しむ】
- 9月【楽器の音の違いを楽しんだり、リズムに合わせて鳴らすことを楽しむ】
- 10月【新しい楽器に触れて楽しむ】
- 11月【自然の音に触れる】
- 12月【音楽に合わせて楽器を演奏する】
- 1月【楽器の違いに気付く】
- 2月【音階を知る】

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ 2グループに分かれて遊ぶ
- ・ 楽器……鈴・タンバリン・カスタネット・ウッドブロック・ベルハーモニー  
マラカス・トライアングル
- ・ 自然……風、水、落ち葉

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・楽器を好きに鳴らし、その音に驚いたり、楽器によって音の違うことに気付く。
- ・楽器の名前を知り、自由に鳴らすことを楽しんだあと、保育士を模倣して鳴らしてみたり、音楽に合わせて自由に鳴らすことを楽しむ。
- ・タンバリン、鈴、カスタネットの音の違いに気付いたり、どんな音が鳴っているのかなどを保育士や友達と共有する姿が見られる。
- ・自分で好きな楽器を選んで自由に鳴らしたり、保育士の真似をしてリズム打ちを楽しんだ。
- ・公園で落ち葉に触れ、音を発見したり、葉の種類や触れ方によって音の違いに気付く
- ・マラカスとミュージックポンプに触れ、鳴らし方に興味を持ち楽しむ
- ・鈴、タンバリン、カスタネット、ウッドブロックを使い友だちと合奏を楽しむ。
- ・様々な楽器に触れ、楽器当てゲームを行う。
- ・ベルハーモニーを使って音階について興味を深めた。「ド」「レ」「ミ」「ファ」と音階を言いながら鳴らし、音階に気付く。

##### 活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり

- ・楽器を自由に鳴らし音を感じたり、音楽に合わせて歩きながら鳴らすなど楽しんで取り組めるようにした。
- ・楽器の使い方がわかるとより楽しんで鳴らしたり、保育士を真似リズムに合わせて鳴らして楽しんでいた。
- ・楽器の名前を知り、「これは鈴だよね」「これはマラカス？」など確認しながら楽器に触れ楽しむ。
- ・楽器によって音が違うことに気づき「トライアングルはちょっと音が高いね」「鈴とタンバリンってちょっと音が似てるね」などを気づきを伝え合う姿が見られた。
- ・初めての楽器には興味津々で鳴らし方やその音に驚き、どうやったら音が出るのか不思議そうにしている。
- ・公園で落ち葉に触れ「パリパリって聞こえた」「カサカサって音が鳴った」と音に気付き、葉の種類や触れ方によって違いがあることを発見し子ども同士でつたえあっている。
- ・音楽に合わせて、みんなと一緒に演奏することを楽しむ。
- ・楽器当てゲームを行い、様々な楽器の違いがわかり、楽器の名前を言ったり、音の真似をして答え楽しむ。
- ・ベルハーモニーの音を聞き「なんかきれいな音がするね」「ちょっと音違う」と音階の違いに気づく姿が見られる。
- ・一人ひとりがその子なりに楽器遊びを楽しみながら興味を深めていた。



## 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・初めは楽器に対しての興味関心がない子もいたが、遊びを重ねる間に様々な音を発見し、積極的に楽器で遊ぶ姿が見られるようになり、リズムをとって楽しむようになった。
- ・夏の水遊びや、公園で落ち葉に触れ、自然の中にも様々な音がある事に気付いた。葉の種類や触り方によって音が違うことを発見し、友だちに伝え合って楽しんだ。
- ・新しい楽器には興味津々で、その鳴らし方や音にくぎ付けになっていた。楽しい雰囲気の中で、楽器に興味関心を持ち、やってみたいという気持ちを引き出すことが大事であることを感じた。